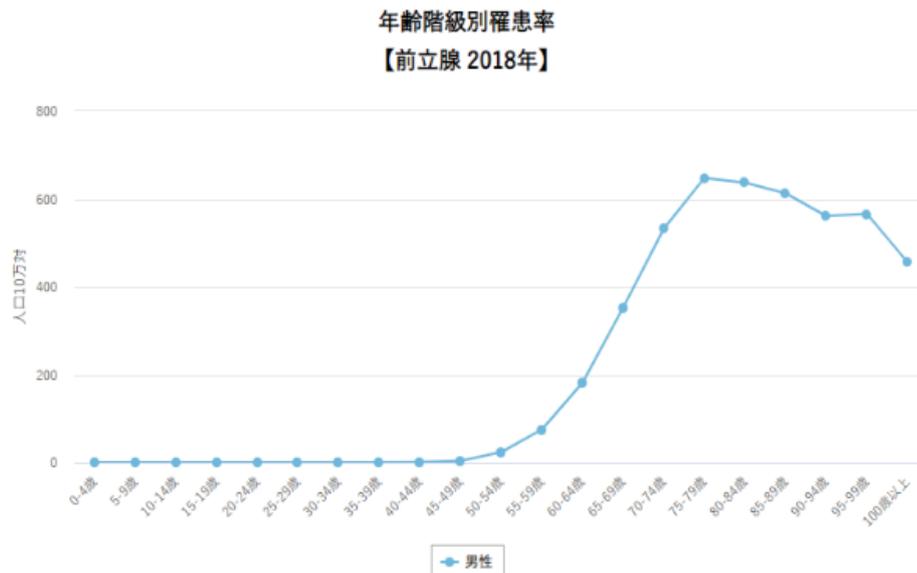


◆ 検診開始時期について

50 歳頃から前立腺がんの罹患率が上昇するため、50 歳を過ぎれば PSA 検査をすることをお勧めします。前立腺がんと診断された家族のいる男性は、早期発見のために 40 歳を過ぎれば PSA 検査を受けることが勧められています。また PSA 値が 1.0ng/ml 以下の場合には 3 年毎、PSA1.1ng/ml～基準値の場合は毎年の検診が勧められています。



元データ：[全国がん登録罹患データ](#) (rateシート)

◆ 舞鶴市での前立腺がん検診について

舞鶴市に確認したところ、前立腺がんの市民検診は廃止となり現在行われていないとのことです。PSA 検査を一度もしたことがなく、何らかの症状で泌尿器科を受診した際に進行前立腺がんとして見つかることは珍しくありません。前立腺がん検診をすることは前立腺がんの早期発見、そして手術療法や放射線療法などの適切な治療に繋がります。前立腺がんについて気になられた方は、かかりつけ医にPSA検査の相談をするか当院泌尿器科へご相談下さい。

(文責:泌尿器科 塩田 晃司)
発行元:舞鶴医療センター 広報委員会